



華やいだ！ 川越百万灯夏まつり

7月30日・31日に行われた川越百万灯夏まつり。延べ約16万5千人の人でにぎわいました。



前日までの曇り空とは打って変わり、日ざしが出て暑くなった初日。「川越着物の日」誕生を記念し、浴衣姿で打ち水が行われました。暗くなり、ちょうちんに明かりがともるなか行われた「OH! 通^かりゃんせ KAWAGOÉ」では、暑さを吹き飛ばす元気なパフォーマンス

で、祭りの盛り上がりは最高潮に。

あいにくの小雨交じりとなった2日目。「長浜歴ドラ隊」も参加した「江^{さう}ゆかりの時代行列が、一番街などを行進。途中行われた鉄砲演舞のごう音が、祭りを勢いづけました。夜はサンバのパレードが一番街を華々しく彩り、祭りの最後を締めくくりました。



- 一番街周辺の交通問題について…2
- 災害支援ボランティアバスバック参加者募集…4
- がれき撤去などのボランティア活動
- 「わくわく川越商品券」を発売…5
- プレミアム付き。販売は9月1日(休)から
- *25日発行の広報川越は、翌月の行事などをお知らせしています。
- 「いきいきかわごえ」が折り込まれています。